

2025.10.17 鳥取県コンクリート診断士会 設立 20 周年記念式典及び記念祝賀会を開催しました

- 1 日 時 令和 7 年 10 月 17 日 (金)
記念式典 15 時 30 分～17 時 20 分
記念祝賀会 17 時 30 分～19 時 30 分
- 2 場 所 鳥取県倉吉市上井町 1-9-2 ホテルセントパレス倉吉
- 3 出席者 来賓 14 名、賛助会員 13 名、正会員 10 名、役員 7 名、計 44 名

次 第

第1部 記念式典(15:30～17:20)

1 開会あいさつ

鳥取県コンクリート診断士会 会長

鶴石 健治

2 来賓祝辞

国土交通省鳥取河川国道事務所長

竹田 佳宏 様

鳥取県県土整備部長

吉野 睦 様

(一社)日本コンクリート診断士会会長
東京都立大学名誉教授

橘高 義典 様

3 来賓・出席者紹介

4 祝電披露

衆議院議員

石破 茂 様

経済再生担当大臣 衆議院議員

赤澤 亮正 様

参議院議員

舞立 昇治 様

参議院議員

藤井 一博 様

参議院議員

青木 一彦 様

参議院議員

出川 桃子 様

株式会社 和光設計

奥村 智洋 様

5 感謝状授与

鳥取県コンクリート診断士会 永年顧問在籍
株式会社エスジーズ 取締役会長

大野木 昭夫 様

6 活動報告

鳥取県コンクリート診断士会 技術委員長

榊田 克仁

7 記念講演

演 題 守る技術と明日につながる技術

講 師 鳥取大学名誉教授

井上 正一 様

8 閉会あいさつ

鳥取県コンクリート診断士会 副会長

植木 高志

記念写真撮影

全出席者による記念写真



式典の様子



鳥取県コンクリート診断士会
鶴石健治 会長による開会あいさつ



国交省鳥取河川国道事務所
竹田佳宏 所長による来賓祝辞



鳥取県県土整備部
吉野睦 部長による来賓祝辞



一般社団法人日本コンクリート診断士会
橘高義則 会長による来賓祝辞



鳥取県コンクリート診断士会前顧問
大野木昭夫氏へ永年顧問在籍感謝状授与



鳥取県コンクリート診断士会前顧問
大野木昭夫氏あいさつ



鳥取県大学名誉教授
井上正一先生による記念講演



鳥取県大学名誉教授
井上正一先生による記念講演



鳥取県コンクリート診断士会
梶田克仁 技術委員長による活動報告



鳥取県コンクリート診断士会
植木高志 副会長による閉会あいさつ



式典の様子



式典の様子

第2部 記念祝賀会(17:30～19:30)

- 1 開会
- 2 乾杯
- 3 ご歓談
- 4 中締め
- 5 閉会



鳥取大学 黒田 保 教授による乾杯



歓談の様子



歓談の様子



一般社団法人鳥取県測量設計業協会
大西 幸人会長による中締め

盛大に設立20周年祝う

県コンクリート診断士会



鶴石健治会長

県コンクリート診断士会(鶴石健治会長)の設立20周年記念式典が17日、ホテルセント

パレス倉吉で開かれ、会員らが節目を祝い、これからの更なる発展を願った。

会には、国土交通省鳥取河川国道事務所の竹田佳宏所長や日本コンクリート診断士会の橋高義典会長らを来賓に迎え、約50人が出席。



黒田教授(左)の発声で乾杯する出席者

鶴石会長は同会設立からの歩みを振り返った上で「これから先老朽化する構造物が増え、コンクリート診断士の存在価値が大きくなる」と述べ、「限られた予算と人材の中で、社会資本を効率的、効果的に維持管理していくために、我々が持つ専門知識と技術を存分に発揮し、社会の安全と発展に貢献していく」と決意を語った。

また、設立当初から長年にわたり同会の顧問として尽力した大野木昭夫氏(エスジーズ)に感謝状が授与され、大野木氏は「設立時から考えるとあつという間の20年だった。最初は8人だった会員も増え、世間的にもインフラ管理の重要性が高まっているので、これらの活躍に期待している」とエールを送った。

続けて、鳥取大学の井上正一名誉教授が「守る技術と明日につながる技術」と題して記念講演した。

鳥取大学大学院工学研究科の黒田保教授の発声で乾杯し、祝賀会に入った。

設立20周年できょう式典

コンクリート診断士会

県コンクリート診断士会(鶴石健治会長)が設立20周年の節目を迎え17日、倉吉市のホテルセントパレス倉吉で記念式典と祝賀会が開かれる。国交省鳥取の竹田佳宏所長、県土整備部の吉野睦部長、日本コンクリート診断士会の橋高義典会長ら多くの来賓を招く。式典では、これまでの会の歩みを振り返るとともに、長年顧問として在籍した大野木昭夫エスジーズ会長に感謝状を贈呈。また、井上正一鳥取大学名誉教授が「守る技術と明日につながる技術」と題して記念講演する。

